講義名	自己発見とキャリア開発Ｂ(K51)					授業形態	
担当教員	山﨑　誠	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 １時限				
		単位数	2	履修開始年次	１年生	ナンバリング・コード	FYE120

主題と概要

学部留学生として必要な基礎的かつ総合的な日本語力をつけることを目的とする。
日本語の四技能を総合的に学び、日本語の文章力およびコミュニケーション能力を高める。
アクティブ・ラーニングを心がけたクラス活動を行うことを目指す。

到達目標

学部留学生が、基礎的かつ総合的な日本語力をつけ、日本語の文章力、聴解力、およびコミュニケーション能力を高めることができる。併せて、ポートフォリオが作成できる文字力・語彙力等の日本語力を高めることができる。学部留学生が、アクティブ・ラーニング等によるクラス活動を通して、総合的な日本語能力を高める必要があることに気づくことができることを目標とする。

提出課題

予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業、メール、キャンパスクロス等で対応する、また質問がある場合は、その都度、回答に応じることもある。

評価の基準

課題の提出（50%）、授業参加度（50%）等による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

課題をしっかりと完成させ、提出することを望む。真面目かつ積極的な授業参加を望む。
また、授業内で課題が指示されるので、確認の上、必ず提出すること。質問等がある場合は、メールなどで行う。

教科書

・使用しない.				

参考図書

その他

必要に応じてプリント資料を配布する。

授業計画

＊１週間のうちの（水）の１日間（１/２時限）で、原則として、日本語の四技能を総合的に学習する。各内容は、以下に示す。（必要に応じて、ポートフォリオ作成）

1．オリエンテーション、授業内容説明
よく見る表示や文書などを使って、漢字と漢字で書くことばを学習する。
予習問題：授業開始までに前期の授業で行われた日本語の中でわからない言葉を調べ、また授業で使う言葉で不明な部分はあらかじめ調べておく（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
２．公共交通機関、レストラン、地図、自動販売機、携帯電話等の自己に関するもの、および、申込書、注文、メール、病院、問診票、天気予報、求人広告等の対人関係の漢字や語彙について学ぶ。漢字や語彙について学ぶ
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
３．漢字のまとめ、漢字クイズ、漢字ゲーム等も行う。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
４．外来語などのカタカナで書く言葉を体系的に覚える（1）
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
５．外来語などのカタカナで書く言葉を体系的に覚える（2）
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
６．オノマトペ（1）擬音語
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
７．オノマトペ（2）擬態語
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
８．聴解：間違いやすい発音や文法などの基本的な聞き取り練習をする。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
９．聞き取りのパターン：日常生活でよく聞くいろいろな場面や内容に関する表現について学習する。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
10．聴解まとめ：発音、文法、会話表現、発話表現、即時応答、課題・ポイント・概要理解（町、天気予報、交通情報、学校、職場、病院、店、人や物の様子、場所・方向・位置、数字・計算、順序・比較等）の聴解について学ぶ。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
11．慣用句など、日常生活でよく使われ、役に立つ語彙をトピックや場面ごとに学習する。短い文や語句、イラスト等を使って効率よく学ぶ。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
12．キッチン・リビング、料理、掃除、洗濯、計画、電車、したく、買い物、食事、お金、学校、仕事、パソコン、メール、関係、あいさつ、体調、意味や形が似ている・くり返し・組み合わせのことば、意味がたくさんある動詞等々の語彙について学ぶ。
予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
13．自己紹介、インタビュー、スピーチ、ディスカッション、ディベートや大学生活で覚えるべき表現(教員との会話、挨拶、依頼、お礼、謝罪など)について実践的に学ぶ。またプレゼンテーションなどの発表も含む。
14．後期の授業の総まとめ
予習内容：前回までの授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）
15．学期末テストとフィードバック
予習内容：前回までの授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）
復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○	ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
○	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群で、日本語の 4 技能（聞く、話す、読む、書く）について実用的かつ基礎的な語学力を修得するとともに、仲間と協同して、物事を成し遂げることができる人材を育成する科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考